広島大学出版会　出版企画提案書

提案日： 　　年　　月　　日

【著者】（複数人の場合は全員記入し、代表者を冒頭にしてください）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふりがな  氏名 |  | 所属・職名 |  |
| TEL |  | e-mail |  |

【出版物について】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 書名（仮題） |  | | | |
| 関係する学問分野 |  | | | |
| 分類 | □学術書　□教科書　□教養書　□その他（　　　　　　　　　　） | | | |
| 種別 | □単著　□共著（執筆者数：　　人）　□翻訳書（共訳者数：　　人） | | | |
| 出版の目的及び意義（学術的意義や社会的意義について300字程度で記入してください。） | （「どのような読者に」「どのような立場から」「何を伝えるために」など） | | | |
| 原稿枚数 | 400字換算で　　　　枚 | | | |
| 使用言語 |  | 写真・図表 | おおよそ　　　　点 | |
| 希望発行部数 |  | 希望定価 |  | |
| 希望発行時期 |  |  |  | |
| 希望製本形態 | ソフトカバー | ハードカバー（※予算の制約上不可となる場合があります） | | |
| 希望出版形態 | 紙 | 電子 | 紙・電子両方 | |
| 対象読者と販売見込部数 | 対象読者（　　　　　　　　　　）　販売見込部数（　　　　　　）  この研究の主要学会および関連学会名：  （　　　　　　　　　　　　　　　　）  上記学会の会員数：（　　　　　　　　）人  教科書採用予定：（　　有　・　無　　）  【内訳：確実な購入部数（　　　　　　　　　）部　】 | | | |
| 出版に対する外部資金または自己負担 | 有　・　無  （有の場合）  外部資金名称：　　　　　　　　金額： | | | |
| 入稿方法 | 文　　　章：  写真・図表：  レイアウト：  □レイアウト済の完全原稿を提出する  □出版会に任せる  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | ←　使用ソフトウェア  やファイル形式を  記入してください |
| 他人の著作物の利用（商業出版・ネット公開を前提とした許諾がないものについて、その著作物の種類と点数を記入してください） | | | | |
| 広島大学学術情報リポジトリによる無償公開の時期 | □いつでも　　　□（　　）年経過後 | | | |
| 備考 |  | | | |

【出版物の詳細について】

|  |  |
| --- | --- |
| 目次（項目を列記してください） |  |
| 出版物の内容の要約（2000字程度で記入してください） |  |

【著者のプロフイール等】

著者（代表者）のプロフィール

|  |  |
| --- | --- |
| 現在の専門分野 |  |
| 所属学会 |  |
| 受賞学術賞 |  |
| 現在の研究課題  （4～5行程度で記  入してください） |  |

著者（代表者）の出版実績

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| タイトル | 出版社 | 出版年 | 定価 | 発行部数 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

＊　記入スペースが足らない場合は、枠を広げて記入してください。

（参考）

【査読前審査基準】

1. オリジナリティーの程度はどうか
2. 章立て構成は妥当なものになっているか
3. 広島大学の教育研究成果としてふさわしいか
4. 十分な売上が見込めるか
5. 広島大学出版会の既刊と内容が重複していないか
6. 出版会の予算に対して、製作費が妥当か

【査読基準】※査読前審査を通過した原稿に対して実施

1. オリジナリティーの程度はどうか。
2. この図書は独立の図書として、序論から結論まで完結しているか。
3. 図書の文章は明確に書かれているか。（主語述語の明確性を含む）
4. 章立て構成は妥当なものになっているか。
5. 論点の提示が妥当なものになっているか。
6. 本のタイトルは具体的に論文内容を正しく表現しているか。
7. 本のタイトルは、購買者を引きつけるものとなっているか。
8. 本の内容は、購買者を引きつけるものとなっているか。
9. 本の内容は、当該分野の研究成果として価値があるか。
10. 図表は正しく表現されているか、不必要、不足、不備はないか。
11. 本文および図表のデータに不必要な重複はないか。
12. 著作権法上、図表や本文の参考文献の引用に明らかな間違いはないか。
13. 剽窃と判断できるような明らかな箇所はないか。
14. 利益相反に関する倫理上の問題は隠されていないか。